

# けんしん半期ディスクロージャー誌 (令和3年4月～令和3年9月)



「けんしん半期ディスクロージャー誌(令和3年4月～令和3年9月)」は当組合が上半期の事業実績を開示するものです。福島県商工信用組合は「相互扶助」の理念のもとに、地域の生活者・中小企業・小規模事業者を応援し、地域の皆さまのご預金を地域のために還流する金融仲介機能を果たしてまいりました。今後も組合員の皆様・地域の皆様と共に、より良い地域社会の創造を目指してまいります。

令和3年11月30日  
福島県商工信用組合

# 新型コロナウイルス感染症拡大への対応

けんしんでは、新型コロナウイルス感染症拡大に際し、顧客事業所等への訪問が自粛される中で、取引先の事業所に対し、支援の為電話による影響のヒアリングを前年度に実施しました。

令和2年5月1日に創設された「福島県新型コロナウイルス対策特別資金(実質無利子型)」は創設当初から積極的に取り組み、令和3年5月31日の取扱い終了までに1,436件17,082百万円の実行がありました。新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、厳しい状況にある事業者の資金繰りを安定させるために、積極的に推進して参りました。現在、新型コロナウイルスの感染状況は小康状態にあります。引き続きお客様の実情を鑑み、特にコロナ禍による事業転換や事業形態の見直しをする事業者への事業再構築補助金のご案内や外部専門家と連携した本業支援等お客さま支援に積極的に取り組んでまいります。

お客さまの資金繰り対応の他、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、職場内での感染予防対策の徹底として通常の清掃に加えて手の触れる箇所の消毒の徹底を行い、記帳台・ATMコーナー・窓口カウンターの3か所に消毒液を置き、利用促進の取り組みをいたしました。3つの「密」防止のため、定例の会議や外部との会議ではオンラインを活用したウェブ会議を行いました。理事会や総代会などの開催に際してはアクリルボードでの仕切りを行い、できる限りの対策を実施しております。



## 須賀川支店十店会による寄贈

令和3年6月、須賀川支店十店会は、須賀川市の公立岩瀬病院に飲料水と緑茶計30ケース、720本を寄贈しました。新型コロナウイルス禍の中で、地域医療に尽力する医療従事者を応援しようと寄贈を行いました。

十店会は勉強会等の活動を自粛せざるを得ない状況でしたが、地域の為にできる活動を今後も続けて参ります。



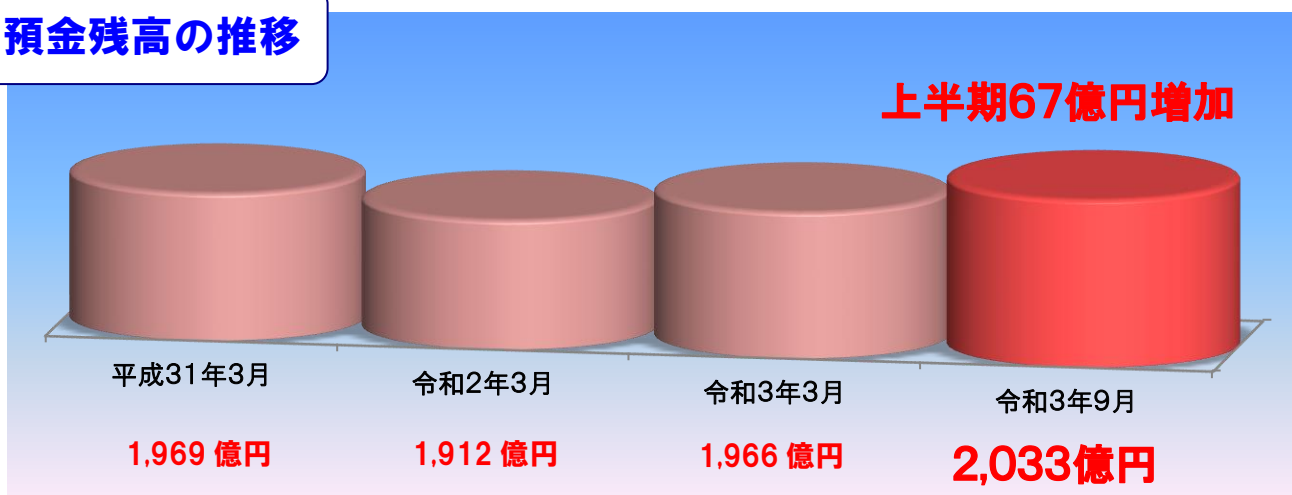
# 令和3年度上半期の業績

預金残高は**2,033億円** (法人・公金預金の増加により、上半期**67億円増加**)

2021年9月末現在の預金残高は、2,033億円(対前期末比67億円の増加)であり、法人預金及び地公体預託金の受入等により増加いたしました。

個人預金は、定期預金や定期積金、年金を中心とした地域密着型の営業活動を行いました。コロナ禍での訪問活動の自粛等もあり、減少しました。

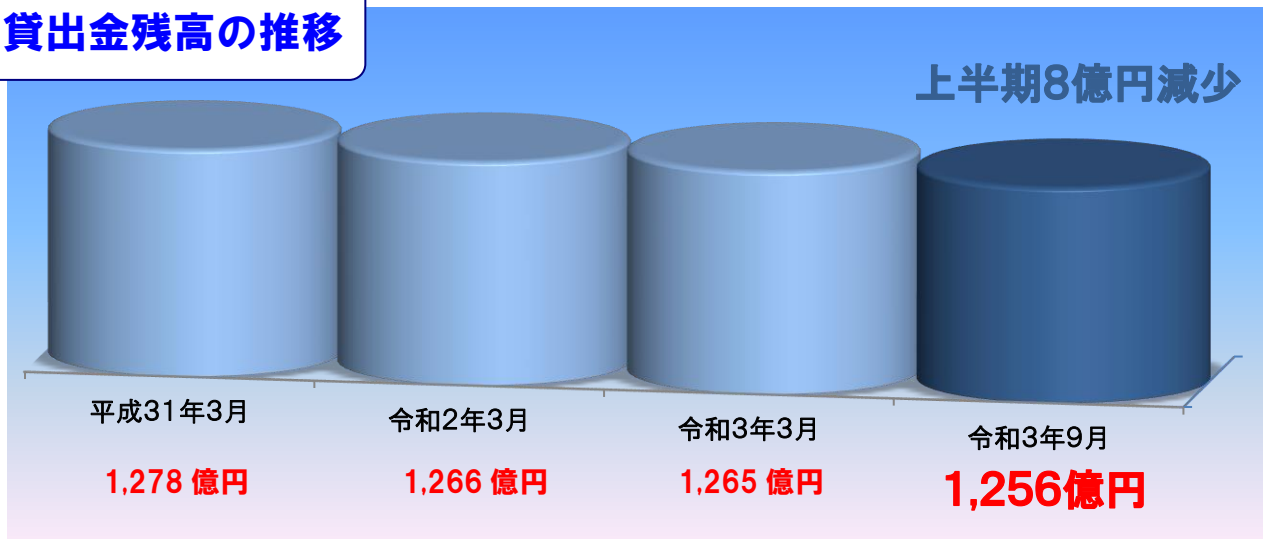
## 預金残高の推移



貸出金残高は**1,256億円** (個人融資の減少等で、上半期**8億円減少**)

貸出金は、地域の事業者の皆様に対し、国や県の制度資金や信用保証協会との連携による融資を中心に、積極的に対応してまいりましたが、新型コロナウイルス対策資金(実質無利息型)の取扱終了等で資金需要の低下も影響し、令和3年9月末の貸出金残高は1,256億円、前期末比8億円の減少となりました。

## 貸出金残高の推移

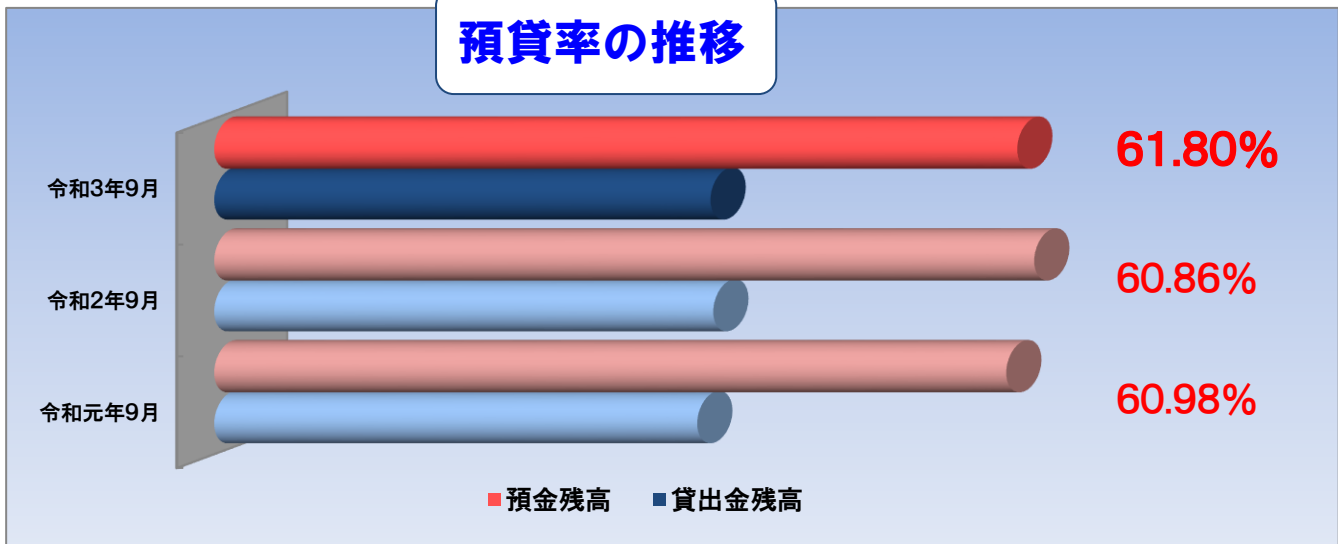


# 令和3年度上半期の業績

預貸率は**61.80%**(前年同月対比**0.94ポイント**上昇)

けんしんは、皆様からお預かりした預金を貸出金として地域に還流させることが最大の地域貢献であると考えています。令和3年9月の預金に対する貸出金の割合「預貸率」は、前年同月対比0.94ポイント上昇し61.80%となりました。

## 預貸率の推移



経常利益は**85百万円**、当期純利益は**82百万円**

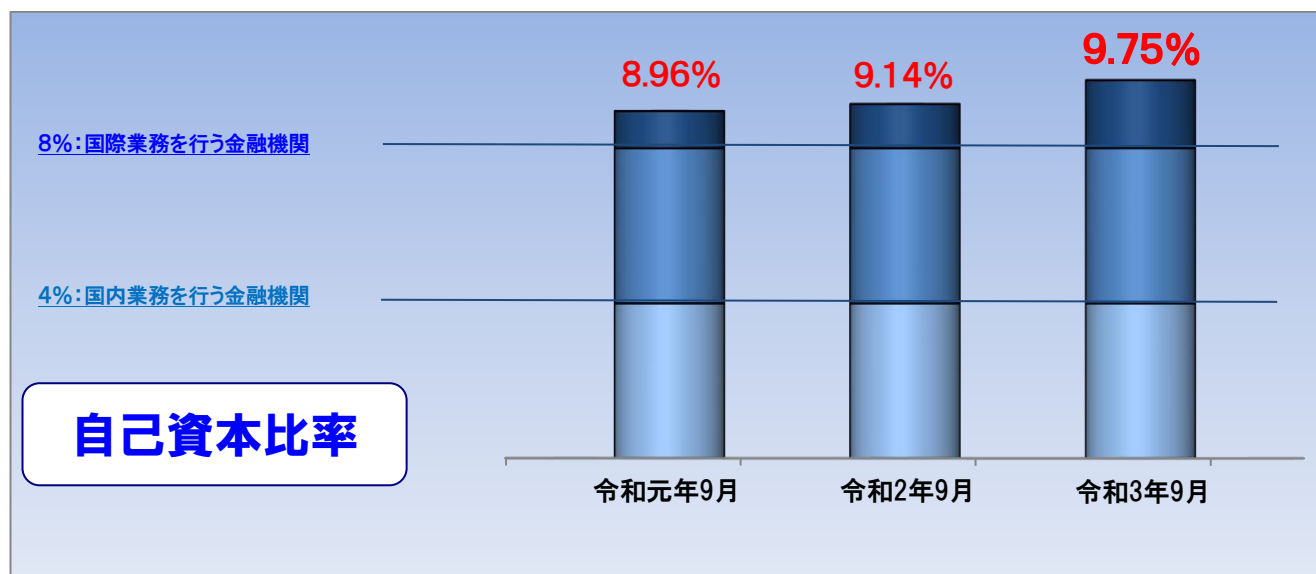
経常収益が貸出金利息の減少や受取手数料の減少などの影響で減少しましたが、経常費用が経費の削減や貸倒引当金の減少などの影響で減少したことから、経常利益は前年同月比74百万円増加し85百万円となりました。当期純利益については、前年同月比54百万円増加し82百万円となりました。

	令和2年9月	令和3年9月
経常収益	1,364百万円	1,309百万円
業務純益 (金融機関本業での利益)	103百万円	107百万円
コア業務純益 (業務純益から一時的な変動要因 (国債等債券関係損益等)の影響を除いた利益)	103百万円	111百万円
経常利益	11百万円	85百万円
当期純利益	28百万円	82百万円

# 令和3年度上半期の業績

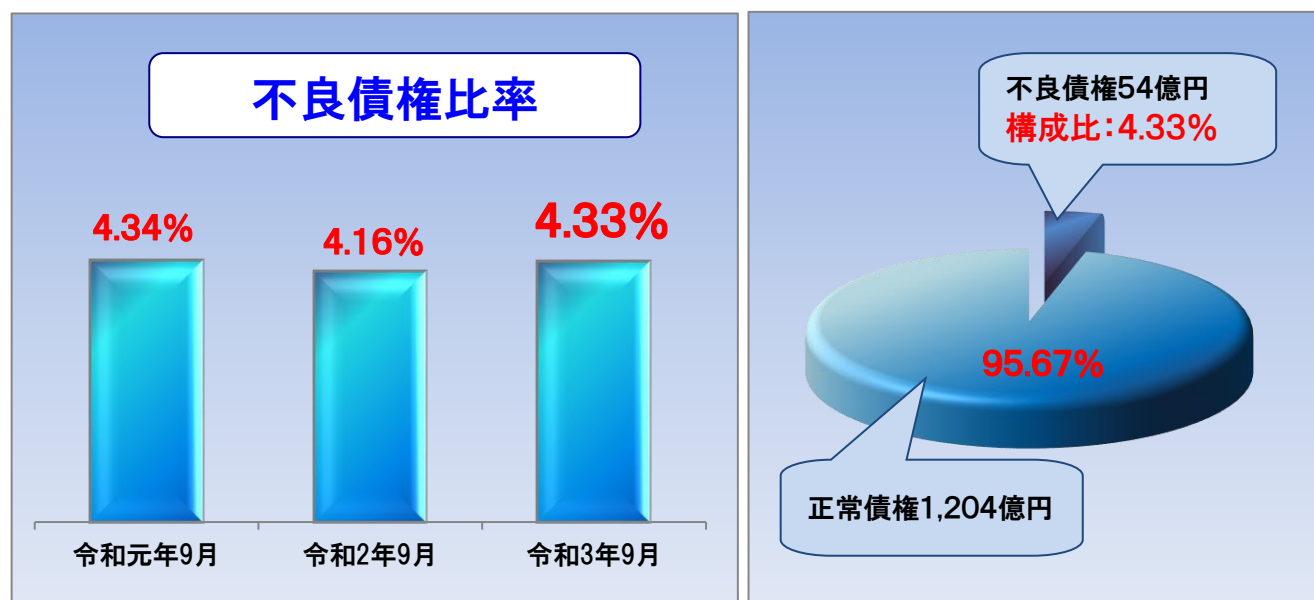
自己資本比率は**9.75%** (前年同月対比**0.61**ポイント上昇)

金融機関の健全性を表す自己資本比率は、保証協会付融資の増加によりリスクアセットが減少したことなどにより、前年度と比べ0.61ポイント上昇し、9.75%となりました。けんしんの自己資本比率は国内基準(4%)を上回っています。



不良債権比率は**4.33%** (前年度対比**0.17**ポイント上昇)

金融再生法開示債権における不良債権比率(総与信残高に占める不良債権の割合)は、金融円滑化への取組み・貸出債権の正常化の取組みに努めましたが、不良債権額は189百万円増加し、不良債権比率は0.17ポイント上昇し、4.33%となりました。



# けんしんの事業活動

## 主な事業活動(令和3年4月～令和3年9月)

4月1日	令和3年度入組式	6月22日	第67期通常総代会 総代親睦会総会
6月10日	公立岩瀬病院に寄付 (けんしん須賀川支店十店会)	8月23日	しんくみピーターパンカード寄付 (福島県信用組合協会)
6月10日 ～11日	総代に対する決算説明会	9月14日	中小企業等支援連携協議会設置 (県内22金融機関参加)



### 令和3年度入組式

令和3年4月1日に令和3年度の新入職員の入組式を行いました。昨年は新型コロナウイルスの感染拡大防止の為、一堂に会しての式典は実施しませんでしたので、2年ぶりの開催となりました。地域の未来を拓く為23名の新たな職員を迎えました。



### 第67期通常総代会

令和3年6月22日に第67期通常総代会を当組合本部5階大ホールで開催しました。当日は総代116名のうち、出席61名、議決権行使書提出者55名のもと、全議案が可決・承認されました。消毒やアクリルボードの設置等新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮を行いました。

けんしんでは例年、地域のお客様との交流「イベント」、事業者のお客さまとの勉強会を中心とした「十店会活動」、地域に花木や朝顔の苗木を配布する「緑のまちづくり運動」などを積極的に行っておりましたが、今年度の開催は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、ほとんどが延期、あるいは中止となりました。

けんしんでは新型コロナウイルス感染症拡大を防ぐため、「新しい生活様式」の実践を行っており、定着に向けて様々な対策に取り組んでいます。

今後の各種行事の再開については、地域の安全を第一に考え、新しい交流の形を検討して参ります。



# 主要経営情報

## 資産・負債及び純資産の状況(貸借対照表)

(単位:百万円)

科 目	令和2年9月	令和3年9月	科 目	令和2年9月	令和3年9月
(資産の部)			(負債の部)		
現金	1,473	1,311	預金・積金	207,617	203,320
預け金	79,933	76,510	当座預金	322	397
有価証券	6,466	6,448	普通預金	66,355	65,024
国債	—	—	貯蓄預金	84	73
地方債	2,125	2,122	通知預金	2	38
社債	4,294	4,289	別段預金	441	440
株式	44	36	納税準備預金	5	2
その他の証券	1	1	定期預金	126,677	122,329
貸出金	126,357	125,662	定期積金	13,727	15,014
割引手形	406	408	借入金	700	700
手形貸付	6,860	6,329	当座借越	700	700
証書貸付	115,729	115,995	その他負債	468	264
当座貸越	3,362	2,930	未決済為替借	26	21
その他資産	896	822	未払費用	41	25
未決済為替貸	7	7	給付補填備金	10	11
全信組連出資金	300	300	未払法人税等	0	0
前払費用	11	12	前受収益	77	76
未収収益	140	149	払戻未済金	—	—
その他の資産	436	353	職員預り金	3	—
有形固定資産	3,450	3,403	リース債務	81	58
建物	1,259	1,259	資産除去債務	8	8
土地	1,970	1,970	その他の負債	217	62
リース資産	81	58	賞与引当金	22	17
建設仮勘定	64	11	退職給付引当金	75	69
その他の有形固定資産	75	103	役員退職慰労引当金	157	157
無形固定資産	17	31	睡眠預金払戻損失引当金	8	18
ソフトウェア	6	21	偶発損失引当金	1	1
その他の無形固定資産	11	9	債務保証	168	129
繰延税金資産	342	323	<b>負債の部合計</b>	<b>209,218</b>	<b>204,679</b>
債務保証見返	168	129	(純資産の部)		
貸倒引当金	△1,830	△1,800	出資金	5,794	5,785
(うち個別貸倒引当金)	(△1,732)	(△1,690)	普通出資金	5,794	5,785
			利益剰余金	2,240	2,352
			利益準備金	1,494	1,512
			その他利益剰余金	746	840
			特別積立金	655	705
			当期末処分剰余金	91	135
			組合員勘定計	8,034	8,137
			その他有価証券評価差額金	23	26
			評価・換算差額等合計	23	26
			<b>純資産の部合計</b>	<b>8,057</b>	<b>8,164</b>
<b>資産の部合計</b>	<b>217,276</b>	<b>212,843</b>	<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>217,276</b>	<b>212,843</b>

※金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。(以下の各表における金額についても同様であります。)

# 主要経営情報

## 利益及び損失の状況(損益計算書)

(単位:千円)

科目	令和2年9月	令和3年9月
経常収益	1,364,992	1,309,474
資金運用収益	1,205,934	1,183,352
貸出金利息	1,144,887	1,119,761
預け金利息	41,913	44,529
有価証券利息配当金	9,519	9,297
その他の受入利息	9,614	9,764
役務取引等収益	127,251	90,391
受入為替手数料	30,502	28,172
その他の役務収益	96,749	62,219
その他業務収益	24,287	32,718
その他経常収益	7,518	3,012
償却債権取立益	640	—
株式等売却益	1,971	1,387
その他の経常収益	4,907	1,625
経常費用	1,353,608	1,223,943
資金調達費用	42,576	23,508
預金利息	39,041	20,799
給付補填備金繰入額	3,516	2,708
借入金利息	—	0
その他の支払利息	18	—
役務取引等費用	191,221	183,738
支払為替手数料	17,352	15,489
その他の役務費用	173,869	168,249
その他業務費用	2,573	2,294
経費	1,022,008	990,005
人件費	606,255	602,395
物件費	399,210	349,809
税	16,543	37,799
その他経常費用	95,228	24,397
貸倒引当金繰入額	93,438	23,962
その他の経常費用	1,790	434
経常利益	11,383	85,531
特別利益	19,788	5
固定資産処分益	32	5
その他の特別利益	19,755	—
特別損失	19	426
固定資産処分損	19	426
税引前当期純利益	31,152	85,109
法人税、住民税及び事業税	2,186	2,128
当期純利益	28,966	82,981
繰越金(当期首残高)	62,154	52,425
当期末処分剰余金	91,121	135,406

科目	令和2年9月	令和3年9月
業務純益	103,814	107,356
コア業務純益	103,687	111,299
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	103,687	111,299
業務粗利益	1,121,101	1,096,921



# 主要経営情報

## 預金・貸出金の状況

(単位:百万円)

		令和2年9月	令和3年9月
預金	期末残高	207,617	203,320
	期中平均残高	199,520	201,859
貸出金	期末残高	126,357	125,662
	期中平均残高	124,484	126,189

## 預金・貸出金の人格別残高

(単位:百万円)

		令和2年9月	令和3年9月
預金	個人	128,943	127,610
	法人	48,163	46,878
	公金	30,509	28,831
貸出金	個人	43,578	42,542
	事業者	65,941	65,100
	地方公共団体	16,838	18,019

## 業種別貸出金残高

(単位:百万円、%)

	令和2年9月		令和3年9月	
	金額	構成比	金額	構成比
製造業	5,118	4.0	5,123	4.1
農業、林業	677	0.5	645	0.5
漁業	47	0.0	45	0.0
鉱業、碎石業、砂利採取業	—	—	—	—
建設業	13,924	11.0	13,830	11.0
電気・ガス・熱供給・水道業	110	0.0	88	0.1
情報通信業	543	0.4	545	0.4
運輸業、郵便業	5,030	3.9	5,809	4.6
卸売業、小売業	6,877	5.4	7,514	6.0
金融業、保険業	272	0.2	182	0.1
不動産業(アパート等賃貸業含)	15,388	12.1	15,031	12.0
物品賃貸業	336	0.2	334	0.3
学術研究、専門・技術サービス業	870	0.6	960	0.8
宿泊業	1,987	1.5	1,937	1.5
飲食業	1,563	1.2	1,603	1.3
生活関連サービス業、娯楽業	2,340	1.8	1,990	1.6
教育、学習支援業	546	0.4	540	0.4
医療、福祉	2,209	1.7	1,639	1.3
その他のサービス	7,165	5.6	6,427	5.1
その他の産業	929	0.7	850	0.7
<b>小計</b>	<b>65,941</b>	<b>52.1</b>	<b>65,100</b>	<b>51.8</b>
地方公共団体	16,838	13.3	18,019	14.3
個人	43,578	34.4	42,542	33.9
<b>合計</b>	<b>126,357</b>	<b>100.00</b>	<b>125,662</b>	<b>100.00</b>

# 主要経営情報

## 金融再生法開示債権の状況

(単位:百万円)

	令和2年9月	令和3年9月
破産更正債権及びこれらに準ずる債権	2,758	2,823
危険債権	2,492	2,616
要管理債権	22	23
不良債権計	5,273	5,462
正常債権	121,351	120,475
合 計	126,624	125,937
不良債権比率	4.16%	4.33%

- 「破産更正債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産、会社更生、再生手続等の事由により経営破綻に陥っている債権及びこれらに準ずる債権です。
- 「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。
- 「要管理債権」とは、「3ヶ月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する債権です。
- 「正常債権」とは、債務者の財政状態及び経営成績に問題がない債権で、「破産更正債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権です。
- 令和3年9月末の「破産更正債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」の金額は、令和3年3月末時点における債務者区分を前提とし、9月末までの間に倒産、不渡り等の客観的な事実があった債権について、当組合で定める「自己査定基準」に基づき債務者区分の見直しを行い、債務者区分の変更と認められる額を反映させます。

## 有価証券の状況

(単位:百万円)

		令和2年9月	令和3年9月
有価証券	取得価額または契約価額	6,434	6,412
	時価	6,466	6,448
	評価損益	31	36
うち地方債	取得価額または契約価額	2,101	2,101
	時価	2,125	2,122
	評価損益	23	21
うち公社公団債	取得価額または契約価額	2,461	2,456
	時価	2,464	2,463
	評価損益	3	7
うち事業債	取得価額または契約価額	1,825	1,817
	時価	1,830	1,825
	評価損益	4	7

※「金銭の信託」「デリバティブ商品」の取扱いはありません。

## 出資金の状況

	令和2年9月	令和3年9月
出資金残高	5,794百万円	5,785百万円
うち優先出資金	—	—
組合員数	46,195人	45,132人
員外預金比率	4.27%	4.83%

# 主要経営情報

## 自己資本比率の状況

(単位:百万円)

項目	令和2年9月	令和3年9月
<b>● コア資本に係る基礎項目</b>		
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る 組合員勘定の額	8,034	8,137
うち、出資金及び資本剰余金の額	5,794	5,785
うち、利益剰余金の額	2,240	2,352
うち、外部流出予定額(△)	—	—
うち、上記以外に該当するものの額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額に算入される 引当金の合計額	98	111
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	98	111
うち、適格引当金コア資本算入額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	8,133	8,249
<b>● コア資本に係る調整項目</b>		
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツ に係るものを除く)の額の合計額	13	22
うち、のれんに関するものの額	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ ライツに係るもの以外の額	13	22
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	13	22
<b>● 自己資本</b>		
自己資本の額 ((イ)-(ロ)) (ハ)	8,120	8,226
<b>● リスク・アセット等</b>		
信用リスク・アセットの額の合計	83,744	79,364
資産(オン・バランス項目)	83,647	79,277
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に 算入される額の合計額	—	—
うち、無形固定資産 (のれん及びモーゲージ・サービシング・ラ イツに係るものを除く。)	—	—
うち、繰延税金資産	—	—
うち、前払年金費用	—	—
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	—	—
うち、上記以外に該当するものの額	—	—
オフ・バランス等取引項目	97	87
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を 8パーセントで除して得た額	5,016	4,986
信用リスク・アセット調整額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—	—
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	88,761	84,350
<b>● 自己資本比率</b>		
自己資本比率((ハ)/(ニ))	9.14%	9.75%

(注) 自己資本比率の算出方法を定めた「協同組合による金融事業に関する法律第6条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用協同組合及び信用協同組合連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第22号)に係る算式に基づき算出しております。なお、当組合は国内基準を採用しております。

新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぐために

# 新しい 生活様式 を実践しています。

新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぐためには、今後も長い期間の対策が必要です。  
そのために、私たちは「新しい生活様式」の定着に向けて様々な対策に取り組んでいます。

私たちは下記の行動を実践しています。



(状況に応じて)  
マスクの着用



手洗い・  
手指衛生の徹底



消毒液の設置



消毒・洗浄



健康管理の徹底



三密の回避



換気の徹底



距離を取る



会話は控えめに



パーティションや  
仕切りの設置



オンライン会議  
の推進



誰とどこで  
会ったかメモ



座席数を減らす



(業種別の)  
ガイドラインの  
対策徹底

福島県商工信用組合

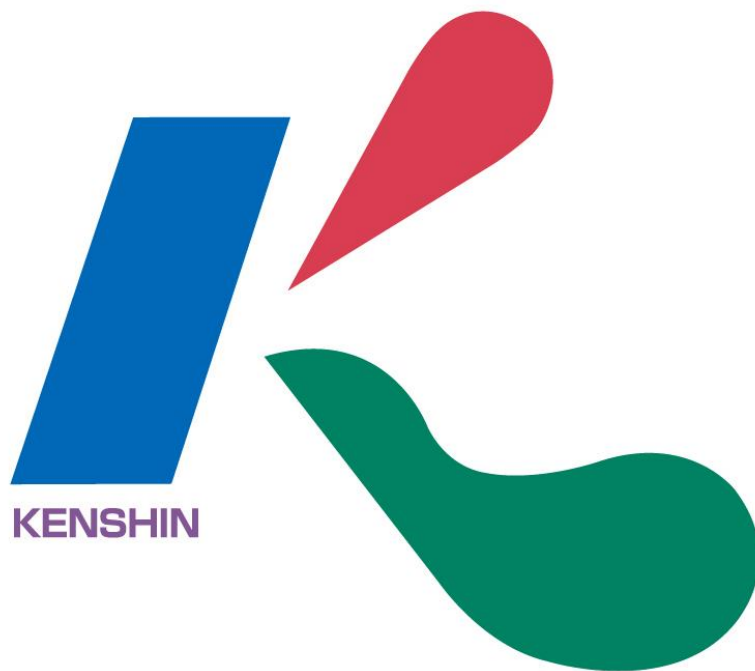
# 福島県商工信用組合 SDGs 宣言

当組合は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）達成のため、次の項目に取り組んで参ります。

 <p>17 パートナースHIPで 目標を達成しよう</p>	地域経済	 <p>11 住み続けられる まちづくりを</p>	地域社会への貢献
	創業支援・事業再生支援		地元企業経営者向けの勉強会・視察等開催
	地域経済団体との連携		地域のお祭りや行事への参加
	台風、新型コロナウイルスに係る資金繰り支援		職場体験受入
 <p>4 質の高い教育を みんなに</p>	人材の育成	 <p>15 陸の豊かさも 守ろう</p>	環境保全
	資格取得のための補助支援		クールビズの実施
	能力検定試験の実施		アサガオの苗を配布
	外部講師を活用した研修の実施		苗木植樹

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS





## 福島県商工信用組合

<https://www.fukushimakenshin.co.jp>

○本店営業部  
〒963-8877 郡山市堂前町7番7号  
☎024-991-1840

○朝日支店  
〒963-8877 郡山市堂前町7番7号  
☎024-938-7200 (本店営業部内)

○桜通支店  
〒963-8015 郡山市細沼町10番11号  
☎024-932-1702

○安積支店  
〒963-0107 郡山市安積2丁目160番地  
☎024-945-0691

○富久山支店  
〒963-8071 郡山市富久山町久保田字久保田165番地5  
☎024-923-4963

○日和田支店  
〒963-8071 郡山市富久山町久保田字久保田165番地5  
☎024-958-5055 (富久山支店内)

○コスモス通り支店  
〒963-0204 郡山市土瓜1丁目63番地  
☎024-963-1677

○本部  
〒963-8877 郡山市堂前町7番7号  
☎024-991-1000

○南福島支店  
〒960-8151 福島市太平寺字町の内3番1  
☎024-544-2318

○松川支店  
〒960-1241 福島市松川町字鼓ヶ岡34番地の1  
☎024-567-2349

○二本松支店  
〒964-0906 二本松市若宮1丁目350番地  
☎0243-22-3511

○本宮支店  
〒969-1126 本宮市本宮字馬場27番地9  
☎0243-34-2156

○常葉支店  
〒963-4602 田村市常葉町常葉字中町60番地1  
☎0247-77-2240

○須賀川支店  
〒962-0842 須賀川市宮先町94番地  
☎0248-75-4115

○石川支店  
〒962-0842 須賀川市宮先町94番地  
☎0247-26-2325 (須賀川支店内)

○鏡石支店  
〒969-0401 岩瀬郡鏡石町不時沼226番地  
☎0248-62-3335

○白河支店  
〒961-0951 白河市字中町19番地3  
☎0248-22-1235